

“食べる広告”が、はじまる。

おいしい情報、食べてみませんか？

**食べられる“情報体験”を、
あなたの構想力で！**

その“密閉空間”の中に、驚きと感動を一

“おみくじ”やQRコード、メッセージなどが、可食素材で
製作・封入された新情報体験。

野菜を使ったフリーズドライ味噌汁、カップ麺、レトルト食
品など、あらゆる食品が、「情報体験を生む仕組み」へと
変わります。勿論、食品以外でもアイディ次第！

さあ、あなたの構想力と瞬発力で、“食べる広告やサプラ
イズ、緊急時の対応”を実現しませんか？



みちのくブランド連携販売協議会

“情報を食べる”—日本初の知財モデルが、あなたの 特許技術が拓く、“食べる情報”の新ビジネス!

フリーズドライのいろいろ、カップ麺、レトルトパウチ食品のように、完全に密閉された空間——そこは、情報と驚きと感動を仕込める、新たなメディアの「空白地帯」でした。

私たちは、食べられる素材に印刷したQRコード・メッセージ・おみくじなどを、食品と一緒に封入するという特許技術を活かし、“食べる情報体験”という全く新しいマーケティング空間を創出しました。

中を開けた瞬間、「えっ、何これ?」「おみくじだ!」「QRがついてる…」思わずスマホをかざしたくなる驚きと没入体験が、消費者と商品・ブランドとの新しい関係を生み出します。しかも、技術的要素(印刷や可食インク、封入技術など)は、日進月歩、今後、ますます期待が持てます。“アイデアとストーリー”を持つあなた(貴社)が、この仕組みを活かしてキャンペーンやブランディング、非常時などでも自由に応用することができます。



■ QRコードを読み取れば:

- ・今日の運勢
- ・キャンペーンサイト
- ・宝くじ連動・エンタメ・アミューズメント
- ・栄養アドバイス/ダイエット・健康支援
- ・イベント・音楽ライブ/特設動画
- ・アーティストとの共創
- ・クラウドファンディング情報
- ・地域連携支援/教育・行政・CSR

- ・SNS連動コンテンツ などへ即アクセス!
- ・イベント連動や販促プロモーションに最適!
- ・Z世代にも刺さる、シェアされる体験価値!
- ・災害時の非常食による情報伝達にも活用可能!



たとえば…**避難所で配布される非常食**の中にメッセージやQRコードを封入すれば、スマホで即時に情報取得が可能。視覚的にも伝わりやすく、安心感・情報の提供にもつながります。



▶アイデアを封入…食べる情報体験の説明LPサイトへ

企画や商品に魔法をかける。

特許出願済：NZ25-12127(2025年9月22日出願)



■ こんなにも広がる！まずは、“食べる広告”の世界から・・・

乾燥食空間・カップ容器・レトルトパウチなど、密閉された「食の舞台」は、情報印字のための理想的なキャンパス。あなたの商品・ブランドにふさわしい“伝わる・食べられる・伝達の対象になる”体験を、ぜひ想像してみてください。



おみくじ入り

▲フリーズドライみそ汁(個包装)
日々の中に、おみくじの感動を



▲カップ焼きそば(紙カップタイプ)
QRコード付き印刷で、動画・SNS誘導も



▲カップラーメン(PP容器タイプ)
レシピやクイズなど“体験型コンテンツ”をー



▲プリン・アイス・ゼリー(カップ系デザート)
容器の中に“可食媒体”を浮かべて、宝くじ
情報をお届けしたり...



▲映画や
ライブイベントと
連動したメッセージで感動の広告効果を演出!



▲緊急時の不安を払拭、非常食で情報QR提供

新感覚「情報入り食品」の事例①

【活用イメージ】



仙台金時芋カレー

金時芋のやさしい甘みが広がるスパイシーなカレーの中に、食べられるおみくじを封入。濃いソースでも溶けず見えやすい技術開発が今後の鍵に。今回は評価・求評用の試作品として製造しました。



日本初!

情報入りレトルト食品誕生!!



封入の『情報フード』にスマホをかざそう! ワクワクする情報が広がります!

QRにかざすと商品情報サイトにアクセス
おみくじにかざすと占いのサイトにアクセス
動物にかざすと楽しい動画サイトにアクセス

～商品例～
「おみくじ」=占い
「どうぶつ」=おもしろ動画
「QRコード」=役に立つ情報

本品は使用例です。ギフト、ブライダル、防災など幅広い用途にご活用いただけます。

「特許出願中：特願2025-12127 (発明の名称：レトルトバック食品、保存処理包装体商品及び密閉包装体商品)」

新感覚「情報入り食品」の事例②

【活用イメージ】



仙台・牛タンハンバーグ

仙台のご当地名物をアレンジしたレトルトハンバーグ。開封すると、おみくじと一緒に、熱いハンバーグの香りと共に、ブランドストーリーや販促情報がリンクされることも可能。スマホ連動で世界観を表現。



日本初!

情報入りレトルト食品誕生!!



封入の『情報フード』にスマホをかざそう! ワクワクする情報が広がります!

- QRにかざすと商品情報サイトにアクセス
- 大吉 おみくじにかざすと占いのサイトにアクセス
- 動物にかざすと楽しい動画サイトにアクセス



- ～商品例～
- 「おみくじ」= 占い
 - 「どうぶつ」= おもしろ動画
 - 「QRコード」= 役に立つ情報

本品は使用例です。ギフト、プライダル、防災など幅広い用途にご活用いただけます。

「特許出願中：特願2025-12127

(発明の名称：レトルトパック食品、保存処理包装体商品及び密閉包装体商品)」

なぜ、私たちは「みちのくブランド連携販売協議会」で活動するのか。



みちのくブランド連携販売協議会
会長 鈴木 英二

東日本大震災から十数年。
あの時、私たちは「この地に、もう農業も水産業も続けられないのではないか」と、本気で思いました。
しかし、それでも私たちは踏みとどまり、もう一度、土を耕し、工場を動かし、復興に立ち上がったのです。

その中で見えてきたのは、「ただ生産するだけでは未来がない」という現実でした。
だからこそ私たちは、地域の仲間と手を組み、「みちのくブランド連携販売協議会」を立ち上げました。それぞれの得意分野を持ち寄り、協業し、新しい6次産業化のかたちを生み出すためのチャレンジです。

今回ご紹介している“食べられる情報体験”の技術は、単なる話題性ではなく、私たちの想いの延長線にあります。特許技術を活かし、フリーズドライ食品やカップ麺、レトルト商品などの身近な食品に、ストーリーと驚きを添える――

これは、被災地から始まる“情報の味覚化”という、日本初のビジネスモデルです。この希望を、次の世代にバトンパスするために、私たちは、これからも「持続可能な農業」と「情報」をかけ合わせた新たな価値づくりに挑み続けます。



仙台空港や塩釜湾に押し寄せた大津波の衝撃（毎日新聞／仙台塩釜港湾事務所）／仙台空港海側の風景（自宅10年間保存の記録）



名取北釜ファーム（140棟）と仲間のハウス群

熱い中・寒い中、社員さんが愛情込めて栽培▶

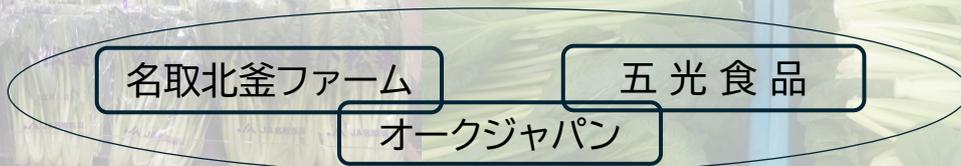


ほぼ無農薬、
全て手作業で、大切に育てています。



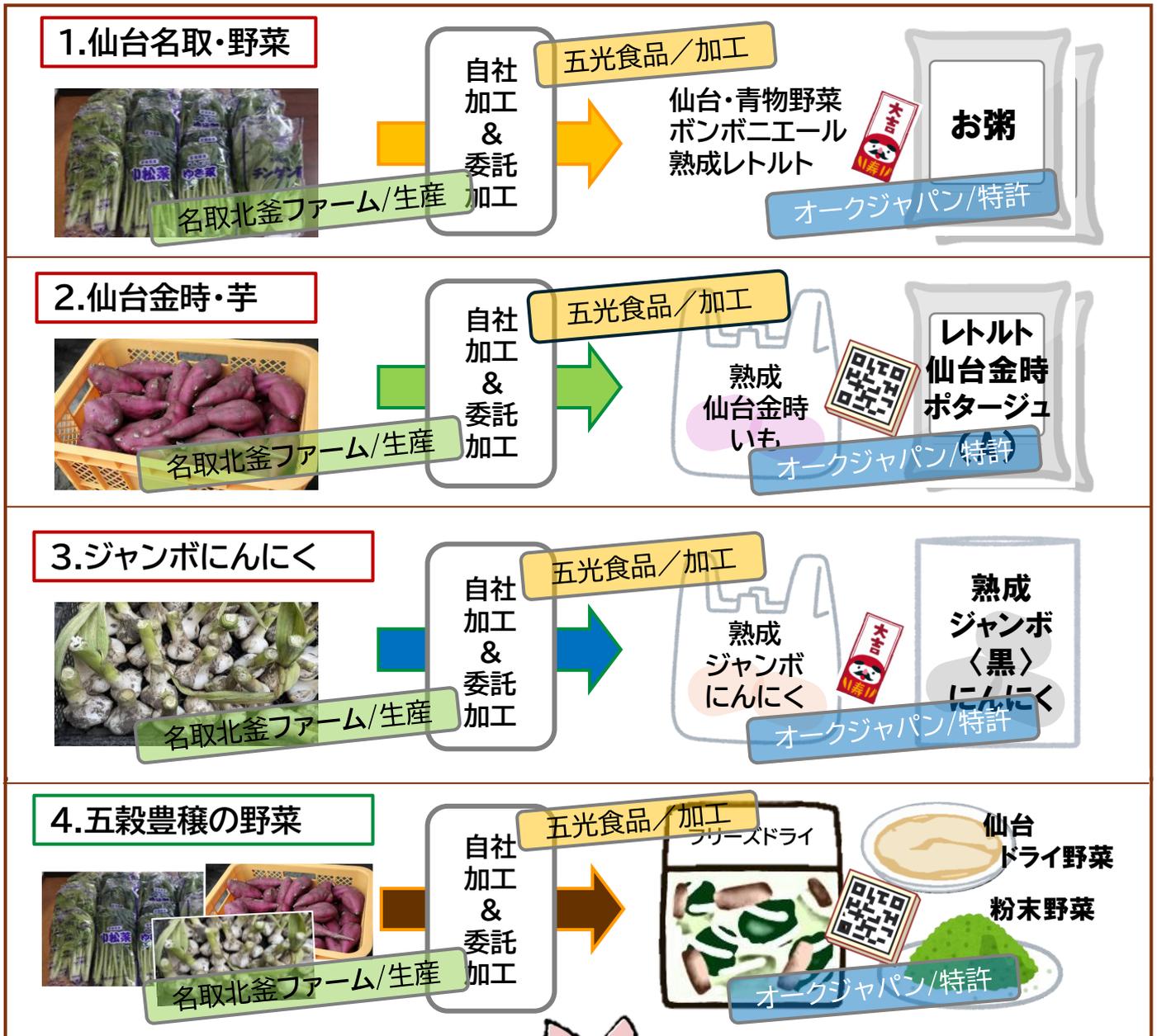
異常気象（猛暑と猛烈な寒さ）に
収穫が伸びず、減収・減益続きます。

いま、挑むのは、“共創”という進化。
皆さまの直感と、私たちの情熱とで、未来を創出します！



私たちは、一次産業の現場と、ユニークな技術、そして地域の想いを掛け合わせて、これまでにない価値を、皆さまとともに形にしていきます。

《アイディアの事例／掛け算モデル》





応援やご検討いただける皆さまへ —— 今後の展開

私たちの知り得ている現在の可食印刷技術では、レトルト食品のような液体中では、印刷した情報が溶けるという課題がありますので、焼印などを利用し、お粥などの白い商材に封入するのが最適です。また、乾燥空間(フリーズドライ食品・カップ麺)であれば、本特許は完全に機能します！

この特許(技術は含んでいません)の意図をご理解いただける全国のメーカーの皆様とのコラボを目指し、「野菜(小松菜・ゆき菜・山東菜)×情報封入」モデルで新商品開発を希望しています。

特許出願済:NZ25-12127 の可能性に共鳴いただける全国のメーカー様へ

この技術を活かし、たとえば「野菜 × 情報封入」モデルで、皆さまの商品体験の創出に貢献したいと考えています。SDGsな社会にむけて展開するのはいかがでしょうか？
今こそ、貴社ブランドに“体験価値”を！ ストーリー構想も承ります。

お問い合わせ・ご相談はこちら
みちのくブランド連携販売協議会

運営: (株)名取北釜ファーム / 五光食品(株) / (株)オークジャパン
〒981-1224 宮城県名取市下増田字台林644
Mail: hiro@hazaka.jp (葉坂まで)

